

山鼻会場篇



今回は山鼻会場をウォッチング。
230号線(石山通り)から見えるオレンジの大きな看板が目印。
機能的でオシャレな全7棟のモデルハウスがお出迎え。
札幌市電「石山通」停から徒歩3分、
札幌市内各所からも車でアクセスが良く、駐車場も完備しています。



住宅収納スペシャリスト
整理収納アドバイザー
宅地建物取引士
米村 大子
Hiroko Yonemura

家事効率の良い住まいは「片づけやすさ」に比例します。のべ900件以上の片づけの現場を解決してきた整理収納アドバイザーの目線と住宅収納の専門家＝住宅収納スペシャリストの目線で「おうち時間が快適になる収納の見どころ・イチオシポイント」をお伝えしていきます。

二世帯仕様のモデルハウスを2棟ご紹介いたします。1棟で2タイプ、2棟で4タイプの住まい方事例がリアルに見学できちゃう、ちょっとお得なモデルハウスウォッチングです！

一条工務店 (木造軸組タイプ)

良い意味で「昔ながらの雰囲気のある」アンティーク調の木造住宅。玄関を入ると、階段を中心とした開放感のあるホール。1階はLDK+UTと客間・ウッドデッキでゾーニングしており、各スペースでそれぞれのくつろぎを楽しめます。キッチンには、メーカーオリジナルの設備やカラーバリエーションが豊富な背面収納が設置されています。ダークブラウンの艶のあるフローリングとリビングの出窓は、住まい全体に重厚感を演出してくれています。二世帯仕様になっており、2階は200パターンを超える収納が各部屋にパネル展示されており、同じ建物の

中で1階と2階の違った住まい方を比較できます。自分たちにマッチした住まいはどんな間取りやスタイルなのかを考えるいい機会になるでしょう。

「標準仕様」と「オプション」の違いを確認してみました。オプションと言うと追加料金が発生するので敬遠しがちですが、長く暮らす上で、メンテナンスにかかる費用が軽減できたり、上質な素材を末永く使用できたりと、見た目ではわからない部分も多いものです。長く暮らす場所だからこそ、ランニングコストや健康を保つ室内環境、安心して暮らせる設備仕様など、多方面から検討してみましょう。



木の素材感を住まい全体に生かした重厚なつくり



心地よい陽が射すシンボリックなリビングの出窓



調理がはかどる効率の良いキッチンレイアウト



廊下に設置された「見せる収納」コーナー



ワイドなDKと、左奥は引き戸タイプの水回り



2階キッチン横には家族の連絡ボードを設置

北海道セキスイハイム

こちらのモデルハウスは、1階と2階それぞれに水回りを設置した完全独立型の二世帯住宅です。

1階はLDKに隣接した和室のドアを吊り戸にし、全開にするとリビングと一体になる間取り。水回りの扉は引き戸にし、高齢になった際のバリアフリーにも対応するつくりになっています。扉を開けておく時間が長い場所では、引き戸はドアの背面部分が壁と干渉しないため、個人的にもオススメの仕様です。階段下は、あえてオープンにし、高さがある部分の壁面を収納に使い、ペットの基地のように設計されています。リビングの一角にペットの空間を取るとどうしても狭

くなってしまいがちですが、リビングの側でペットオンリーの場合があれば、家族団欒にも参加できますね。ペットに使うケア用品やペットフード等もまとめて収納できるので、一緒に暮らす家族にとって嬉しいスペースになります。

2階のキッチンには、学校行事や給食の献立表を貼れるマグネットの連絡ボードをつけたり、トイレの前には間接照明がおしゃれな飾り棚があったり。目的に応じて工夫された小さな空間演出も見どころです。リビング奥のホールには、子育て世代に人気のカウンターテーブルを設置。各人の楽しみ方をサポートしてくれる場所になりそうです。